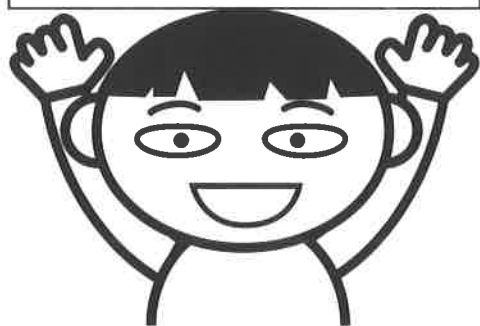


花まつりのお知らせ

4月8日 (水)
10:00~15:00
名鉄神宮前駅
駅前ロータリー

一緒にお釈迦様のお誕生日のお祝いをしましょう
熱田区仏教会主催

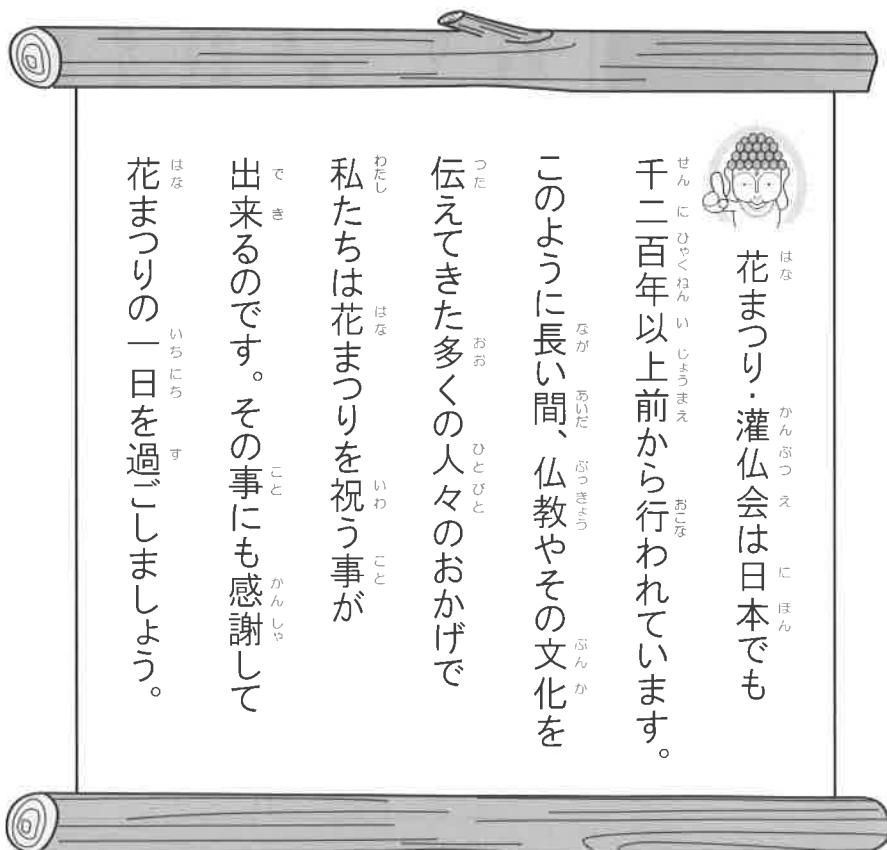


おいしいるりか ねんちょう
大石 ルリカさん 年長
題「もちつき」

ほとけの子通信では、「表紙の題字」と「絵画(題材自由)」を書いてくれるお友達を募集しています。くわしくは青年会事務局まで。



「という方法を示されたの。それを仏教というの。今では仏教は日本だけでなく、多くの国に伝わったんだよ。お釈迦様ってすごい人なんだね。私たちが安心して生きていけるのも、お釈迦様のおかげだよ。そうか、おばあちゃん、一緒にお祝いしよう。」



花まつり・灌仏会は日本でも

千二百年以上前から行われています。

このように長い間、仏教やその文化を

伝えてきた多くの人々のおかげで

私たちは花まつりを祝う事が

出来るのです。その事にも感謝して

花まつりの一日を過ごしましょう。

《花まつり》



「あの人たち何をしているの? 花まつりのお祝いをしているんだよ。今日は何日か知っているかい? 今日は四月八日だよ。四月八日はお釈迦様のお誕生日、花まつりだよ。その日には花御堂という小さなお堂に花を飾り、中にお釈迦様の像を置いて甘茶をかけてお祝いをするんだよ。甘茶をかけることを灌仏と言って、花まつりを灌仏会とも言っちゃうんだよ。ふーん、お釈迦様はいつどこで



生まれたの? 二千五百年以上前のインドだよ。お釈迦様は生まれてすぐに七歩歩いて、「天上天下唯我独尊」とおっしゃった伝説があるの。その時に全ての生き物が喜び、花がたくさん咲いて、天の神様が甘露の雨を降らせてお祝いしたんだよ。それにちなんで甘露の雨の代わりに甘茶をかけるんだよ。何で大昔の人のお祝いをするの? お釈迦様は、みんなの幸せを願い、「どう生きれば幸せになるか」

